

島根県作業療法士会 令和5年度 第3回理事会 議事録

日時：令和5年9月16日（土） 13：30～16：40

場所：WEB会議

出席者：小林、森脇、篠崎、陶山、岩本、秋吉、石田、稲垣、奥野、岸、佐藤千、佐藤佑、田中、立川、
福代、堀江、村上、角、 以上 18名

委任状：石川、岩根、原田、古田、吉岡、 以上 5名

大垣（委員会）、石飛（委員会）、雲田（委員会）、種（委員会）、山田（委員会）

1.会長挨拶

2.報告事項

●推進局 広報部

：ホームページアクセス数について(7.8月分) アクセス数1位 臨床指導者講習会

●事務局 福利部

：次年度活動計画について 総会前日に研修会、交流会を企画検討中。

●運転と作業療法委員会

：運転教室講師派遣について 今後、警察とのコラボレーション企画も検討していきたい。

●三隅・益田ブロック

：プレ県学会として研修会を企画開催した。症例報告など次年度以降も企画していきたい。

●事務局 保険部

：「メンタルヘルスについて」作業療法士として対象者様にも提供できる内容もあった。

●教育局 専門部 脳血管障害チーム

：12月の研修計画経過報告 「スプリント研修会」装具作成方法研修を予定し調整中。

●専門部 脳血管障害チーム

：7月の特別講演は黒字運営。Twitterの広報が良かったと思われる。黒字部分は県士会の活動予算となる。会長：公益性と採算ベースとのバランスを。

●事務局 庶務部

：6月よりLINE通数変更にて無料プランは月200通までとなった。庶務部内で検討予定。

●地域支援事業委員会

：2回Eブロック研修会。内容は1.OT参画実態調査について 2.全体テーマ「情報発信」について 3.グループワーク（具体的なアクション検討）。

：9/10・11しまねリハビリテーションネットワーク主催研修会開催。ここ数年で参画体制が構築される。ブロック単位で行政において担える人材を発掘していければ。

：地域支援に携わる実働部隊の増加が必要。委員会より支援現場の見学を予定。

●40周年記念企画

：森脇副会長より進捗状況の報告あり。

3.企画事項

●認知症の作業療法委員会

→承認

：10/29(日)研修会「多職種連携によるBPSDの対応を学ぶ」開催予定。現時点では対面の計画。(グループワークあり) 状況に応じてオンラインへの変更もありうる。申し込みフォーム修正。

●教育局 生涯教育部

→承認

：令和6年度(2024年)現職者共通・選択研修の内容・講師について

県外参加者も多い。県外参加者の情報取得方法についてアンケートに取り入れてはどうか。

4. 協議事項

●推進局 広報部

→承認

：40周年特別企画 SNS企画について OT 図鑑・学生図鑑を作成し SNS で公開する。
企画内容の修正提示あり。目標は OT50 人、OTS30 人とする。

1 枚目：名前・所属 2 枚目：「顔写真（顔以外 OK）・私の好きな作業活動・良いこと・はまっていること」各ベスト3の記載 3 枚目：3つのテーマより選択「島根の2033年・〇〇があったらいいな・〇〇になったらいいな・〇〇になれたらいいな」各ベスト3の記載

：P.P を送付（目的・留意事項・締切日・提出先等の記載あり）。個人情報の取り扱いとして、SNS 企画参加了承の承諾書も添付する。

●認知症の作業療法委員会

→承認

：県士会員向けのアンケート実施について 目的：現状の調査・今後の運営に活用・人材発掘
期間は 10/1～10/31 結果は県士会 HP・ブロックメールにて報告。HP とブロックメールでの結果公開内容や範囲については継続検討。

●事務局 福利部・保険部

→承認

：合同アンケートについて 目的・福利部側面：各部・各委員会において専門性に特化した士会員同士の交流の場を提供すること。保険部側面：県士会員の作業療法に対する意識や思いを知ること。第4回理事会で調査項目を提出予定。

：非会員への送付方法も検討（非県士会員ではあるが協会員の人については協会に問い合わせへ）

●教育局 学術部

→承認

：学術誌の投稿規定・執筆要綱・投稿承諾書について

・協会では施設長・部門の責任者となっておりそれに準じる。各種書式施行日については協会ですべて許可を得た日とする。

●教育局 学術部

→承認

：県学会及び学術誌の査読規定、学術誌の査読結果記入用紙（査読チェックリスト）、投稿チェックリストについて

・査読体制「1 演題に対して 2 名以上の査読委員」とし、その規定に基づいて「査読最終判定基準について」を定めた。

・査読チェックリスト・投稿チェックリスト作成。必要事項にもれが無いかどうか確認できる。

島根県用に作成。（基本的には協会に準じる項目）原著論文用・実践報告用の 2 種類。査読者・投稿者相互にチェックできる内容としている。

●事務局 保険部

→承認

：2024 年度事業計画 1・現状と課題 2・協会や他団体の現状 3・来年度事業計画 4・予算案
2023 年度アンケート報告・診療報酬意見交換会・新人向け診療報酬制度研修会などを予定。

●運転と作業療法委員会

→承認

：2024 年度事業計画 1・現状と課題 2・協会や他団体の現状 3・来年度事業計画 4・予算案

：2023 年度より協会の組織再編あり「地域社会振興部 運転と移動推進班」へ。研修会は島根県内の運転支援を実施している施設からの活動報告を予定。クローズでの研修会として運転委員会の部員のみでの座談会を計画。意見：希望者が聴講できれば勉強となりありがたい。

5. 監事より

●村上監事

：研修会が理事会で時間をかけて検討され提供されていることが受ける側に伝わりにくい印象を持つ。
アンケートは個人宛にダイレクトに送付されると自分事として返信するのではないかと。ダイレクトの送付が増えると良い。地域活動をブロック・士会・協会と色々な視点で捉えながら参加した。

6.会長より

：県士会会員名簿について個人情報の取り扱いはあるがニーズが高ければ 同意を得た会員との相互使用も検討していく。それまではブロックの機能強化で補う。

：地域において OT が出来ることはまだ多くある。引き続き実施していく。

=====
次回 令和 5 年度 (2023) 第 4 回理事会
日時：令和 5 年 11 月 18 日 (土) 13:30~16 : 30
場所：WEB 会議
内容：各種協議事項 各部の次年度事業計画協議
=====